

第56号議案

「子どもの多様な生き方を考える上映&座談会」の後援名義の使用について

上記の議案を提出する。

令和6年11月6日

提 出 者 文 京 区 教 育 委 員 会

教 育 長 丹羽 恵玲奈

別記様式第1号（第6条関係）

文京区教育委員会 共催・後援 名義使用申請書

2024年 10月3日

文京区教育委員会 殿

申請者（申請団体） さきちゃんち運営委員会

住所（所在地） 文京区白山2-1 3-6 1階

代表者名 (ふりがな) やぎ しょうこ

八木 晶子

代表者連絡先 文京区白山2-1 3-6 1階

(事務担当者) 050-5539-3614

(亀山 恒夫)

下記事業を実施するに当たり、文京区教育委員会 共催・後援名義を使用したく、申請します。

記

事業名	子どもの多様な生き方を考える上映&座談会
共催又は後援名義等の使用を必要とする理由	不登校となっている、なるかもしれない場合でも児童・生徒やその家族が孤立しないため、不登校について共に考え、話し合い、支え合う機会があることを多くの児童・生徒とその家族に伝えるため
実施期間	2025年 2月8日（土）
実施場所	ワークスペースさきちゃんち、シビックセンター学習室 他
事業内容	目的※ 多くの不登校の児童・生徒とその家族は孤立しがちになり、不安を抱える。共に考え、話し合い、支え合う機会があることにより、児童・生徒の多様な生き方を考える機会となり、児童・生徒やその家族が安心して過ごせる場などにつながるようにする。
	内容 不登校に関わる上映&座談会を開催し、同じ悩みのある当事者がつながり、ともに子どもの多様な生き方、考え方に触れる機会を創出する。
	対象者 主に不登校の児童の保護者 (参加予定人員 60人)
	参加費 無料
他団体の共催、後援等 (申請中、承認済の別)	文京区社会福祉協議会Bチャレ・チャレンジ部門に申請中 (既存の当事者グループに協力を依頼する予定)
備考	
申請書類一式は、教育委員会会議資料として、HP等で公開いたします。 公開することに <u>同意する</u> ・ 同意しない	

※「目的」は、教育委員会が後援するに当たり、「区立幼・小・中の児童・生徒にとって、どのようなメリットがあるのか」という視点で記載してください。

2024/10/2

子どもの多様な生き方を考える上映&座談会

1. 事業概要

学校に通っていないお子さんの保護者を対象とした上映&座談会を開催することで、同じような状況で悩んでいる方々がつながり、一緒に子どもの多様な生き方に気付いたり、新たな考え方にふれたりする機会を創出する。

2. 事業内容

不登校の子どもたちがその後どのようなようになったかのドキュメンタリー映画の上映会と座談

3. 事業目的

不登校のご家庭が、学校とのやりとりだけで、同じ悩みをもつご家庭との横や斜めのつながりを持ちにくく、孤立しがちになり、不安を抱えていらっしゃるのではないかとということで、上映会でそういう方々が、集まれる機会を創る。

講師（監督）を中心とした座談会と保護者を中心とした座談会も開催し、上映会とその後の座談会を通じて、それぞれいろんな事例を知るとともに、同じような状況で悩んでいる方と出あったり、話ができる、もしくはつながることで、これまでとは違った対応や子どもとの歩み方などに気が付くきっかけになり得ることを期待する。

4. 事業計画

- ・ 11月9日に一度さきちゃんちで関係団体で上映会と座談会を実際に行い、それをもとに運営会議を重ねる。
- ・ 1月または2月に、もっと広い会場（イメージとしては大塚地活やシビック地下の学習室あたり）で開催し、より多くの当事者家族とつながる機会を持つ。
2回目の時は、こどもたちが創作活動（パステル画を想定）に取り組めるワークショップも同時開催し、同伴の児童生徒がいた場合にも楽しんで過ごせる場所も用意する。
- ・ 文京区社会福祉協議会のBチャレを活用し、社会福祉協議会と連携し、区内全域や関係団体への広報やその後のつながりを持つ。

5. 主要事項

実施期間（予定）	2024/10/1～2025/2/28
実施場所	ワークスペースさきちゃんち 公営施設（大塚地活、区民センター、シビックなど）
参加対象者	文京区に住む、学校に行けない、行かない子どものご家族
参加募集方法	チラシ（文京区関係からの後援がいただけたら、公立小中学校の配布、図書館やb-labなどでの配架）、当事者・保護者団体での口コミ、メールマガジン、各種SNS（Facebook、LINE、X、Instagram）等で告知し、フォームでの申込みとする。

「自立への道 不登校が呼び覚ますもの」



元不登校児童 8 人の現在。

猟師、会社員、農家、役者、教師など職業は様々。

不登校を後悔するもの無し。

彼らはいかに生きてきたのか？

母親一人を含む 9 人のインタビュードキュメンタリー映画。

—それは自立へのみちだった—

監督：種 蒔夫

1980 年代中学美術教師。

1986 年辞職。同年渡仏、パリにて 10 年間の現代美術活動。

1995 年帰国。

2009 年イタリアで石彫修行。

2011 年より米作り、麦作り、自然薯作り。

2013 年自然と農の啓蒙活動のためにバケツ稲栽培コンクール開催。

2015 年より日本一周 1 万人へ種蒔きの旅。

2019 年元不登校児童ビデオインタビューの旅。

2022 年より映画「自立への道」上映会全国行脚。

日本一周 1 万人へ種蒔きの旅の中、学校に通うことなく京都の山奥の自給自足家族の中で育った兄妹に出会い、「不登校」「学校」「人間」について次々に疑問が湧き、元不登校児童を訪ね歩く旅に出た。

訪ね歩く旅の中で、人生は学校が作るものではなく、自ら開拓するもの、学校は一つの選択肢でしかないことを確信。ただし、そこには「親、あるいは保護者に当たる人が、不登校を否定しない」という大事な条件がある。

実際の前不登校時のインタビューと生き方をとおして、その一片に触れることのできる作品。

映画の視聴後、種蒔夫監督との感想共有会を実施し、その後座談会であらためて参加者同士の対話の場を創出し、これからのつながりを考える。

事業予算書

事業名 子どもの多様な生き方を考える
上映&座談会

団体名 さきちゃんち運営委員会

収 入 単位：円		支 出 単位：円	
Bチャレ助成金	200,000	チラシデザイン料	36,600
団体負担	1,200	チラシ印刷	36,000
		チラシ送料	3,000
		会場費（プロジェクター込）	5,600
		講師謝礼	20,000
		上映料	70,000
		子ども向けワークショップ （会場費＋材料費）	30,000
計	201,200	計	201,200

2024年10月 3日

（備 考）

さきちゃんち運営委員会 規約（会則）

（名称）

第1条 本会は、さきちゃんち運営委員会と称する。

（所在地）

第2条 本会は、東京都文京区白山2-13-6 1F に置く。

（目的）

第3条 本会は、誰もが世代を超えて交流し、ゆるやかにつながり、支え合いながら育つ場「さきちゃんち」の運営管理を行うことを目的とする。

（事業）

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 「さきちゃんち」での地域活動の実践及び広報活動
2. 「さきちゃんち」を利用する個人・団体の活動促進
3. その他本会の目的達成に必要と認められる事業

（組織）

第5条 運営委員会は、第3条の目的に賛同する役員をもって組織する。

（役員）

第6条 運営委員会に次の役員を置く。

会長	1名
副会長	2名
会計	1名
理事	1名以上
監事	1名

（役員の職務）

第7条 会長は本会の代表として、本会の活動全般を代表する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、その職務を代行する。
- 3 会計は、本会の会計を掌握する。
- 4 理事は、役員会においてその必要な事項を審議する。
- 5 監事は、会計を監査する。

（役員の任期）

第8条 役員の任期は1年とするが、再任は妨げない。

(運営)

- 第9条 運営委員会の会議は、総会及び運営委員会とし、会長が招集する。
- 2 会議の議長は、出席した会員の中から選出する。
- 3 総会は、年1回開催し、次の事項を審議する。ただし、必要により臨時に開催することができる。
1. 予算及び決算に関すること
 2. 事業計画の策定及び運営に関すること
 3. 規約の改正に関すること
 4. その他重要と認められる事項

(会計及び会計年度)

- 第10条 本会の運営に要する経費は、会場費、寄付、その他の収入をもって充てる。
- 2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年の3月31日に終わる。

(変更)

- 第11条 この規約は、総会において、委員の3分の2以上の承認があれば変更できる。

(設立年月日)

- 第12条 本会の設立年月日は平成27年4月1日とする。

附則 本規約は、平成27年9月1日から適用する。

平成27年4月1日 制 定
令和3年5月1日 一部改定

<委員名簿>

役職	氏名	主要担当
1 会長（代表）	八木 晶子	渉外
2 副会長	亀山 恒夫	施設・情報管理
3 副会長	桑久保 亜紀子	総務
4 会計	中嶋 春子	会計
5 理事	迫井 紀子	記録広報
6 監事	桑久保 知之	会計監査（役員ではない）

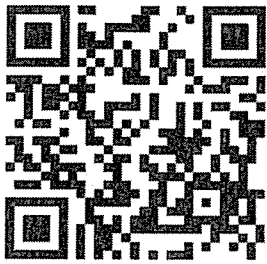
7/17
(日)

13:30～15:00

参加無料

会場

または
オンライン



申込フォーム

主催

文京
こどもを支える
プロジェクト

特定非営利活動法人

サンカクシャ

さきちゃんち

文京こどもを支えるプロジェクト第 8回勉強会

ひきこもり 不登校の子どもたちとの 過ごし方

精神保健福祉の立場から、引きこもりや不登校の支援に関わってきた心理士が、当事者との日々の関わり方・過ごし方をお話する会です。参加者の皆さんとともに、学びを深めていきたいと思っています。

どなたでもご参加可能です。

日 付:2022年7月17日(日)

場 所:ワークスペースさきちゃんち(白山2-13-6)

開 始:13時30分(受付13時15分～)

終 了:15時30分

参加費:無 料

※オンラインは15:00までの予定です。

申込み:フォームにてお申し込みください。

<https://bit.ly/bunkyo-copro>

申込締切:7月15日(金)。

こどもや若者が安心して過ごせる環境を、できるだけ多くの皆さまと作っていくことができたらと思っております。



講師 緒方広海 さん

<副業>

オガタ心理臨床サービス 代表

(公認心理師/臨床心理士)

<本業>

LITALICOジュニア 児童発達支援事業部

副事業部長(公認心理師/臨床心理士)

2021年度Bチャレで共に不登校やひきこもりなど社会的孤立にとりくんだ
NPO法人サンカクシャとさきちゃんち運営委員会 の連携企画シリーズ
本事業は、文京区社会福祉協議会のBチャレ(提案公募型協働事業)の助成にて開催します

ひきこもりの関連情報を受け取られたい方、ご興味のある方は、 LINEのオープンチャット
「なにしょっか+プラス」のトークルームヘニックネームでご参加ください。

お問合せ先:さきちゃんち運営委員会 sakichanchi@gmail.com 050-5539-3614



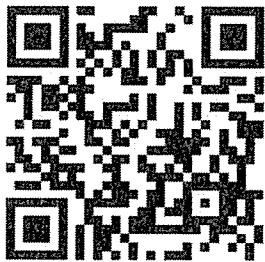
2/26
(日)

13:30～15:30

参加無料

会場

または
オンライン



申込フォーム

主催

文京
こどもを支える
プロジェクト



社会的孤立を防ぐために 地域でできること

当事者家族として、そして長年当事者をサポートする活動に携わられてきた方のお話をうかがい、不登校・ひきこもりなど社会的孤立により生きづらさを抱えている当事者とその家族について地域でできることを考えます。参加者の皆さんとともに、学びを深めていきたいと思います。どなたでもご参加可能です。

日 付:2023年 2月26日(日)

場 所:ワークスペースさきちゃんち(白山2-13-6)

開 始:13時30分(受付13時20分～)

終 了:15時30分

参加費:無 料

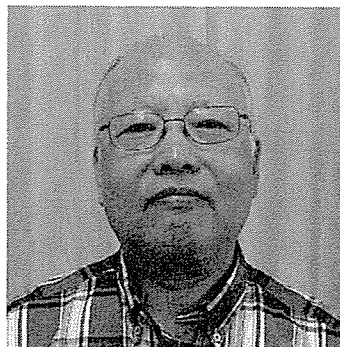
※オンラインは16:00までの予定です。

申込み:フォームにてお申し込みください。

<https://bit.ly/bunkyo-copro>

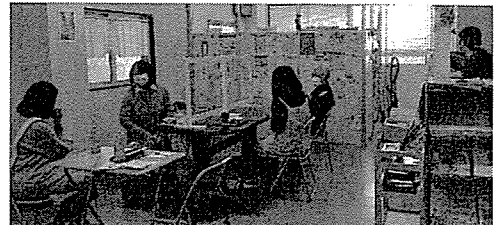
申込締切:2月25日(土)

こどもや若者が安心して過ごせる環境を、できるだけ多くの皆さまと作っていくことができたらと思っております。



話題提供 市川乙允 さん

NPO法人 楽の会リーラ



←ひきこもりの関連情報を受け取られたい方、ご興味のある方は、LINEのオープンチャット「なにしょっか+プラス」のトークルームへニックネームでご参加ください。

お問合せ先:さきちゃんち運営委員会 sakichanchi@gmail.com 050-5539-3614

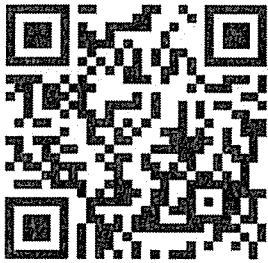
6/11
(日)

14:00～16:00

参加無料

会場

または
オンライン



申込フォーム

主催

文京
こども・若者を
支える
プロジェクト



居場所を8年開催して思ったこと ～場づくり、当事者会、ピアサポート、運営など～

横浜でひきこもり当事者グループを開催してきた運営者の方に、8年間の居場所での活動を通して、こんなことを思った、というお話が聞ける会です。

実例や運営者の思いを交えながら、居場所の可能性について伺い、一緒に学びを深めていけたらと思います。

どなたでもご参加可能です。

日 付:2023年6月11日(日)

場 所:ワークスペースさきちゃんち (白山2-13-6)

開 始:14時00分(受付13時50分～)

終 了:16時00分

参加費:無 料

※オンラインは15:30までの予定です。

申込み:フォームにてお申し込みください。

<https://bit.ly/bunkyo-copro>

申込締切:6月10日(土)

こどもや若者が安心して過ごせる環境を、できるだけ多くの皆さまと作っていくことができたらと思っております。



話題提供 **割田大悟** さん

ひきこもり当事者グループ

「ひき桜」in横浜

当事者会やピアサポート学習会の
開催やピア学習の手引きなどを執筆

←ひきこもりの関連情報を受け取られたい方、ご興味のある方は、LINEのオープンチャット「なにしょっか+プラス」のトークルームへニックネームでご参加ください。

お問合せ先:さきちゃんち運営委員会 sakichanchi@gmail.com 050-5539-3614

この勉強会は、文京区社会福祉協議会のBチャレ(提案公募型協働事業)の助成を受けて実施します。

子どもの多様な 生き方を考える 上映&座談会

学校に行きづらくなったときのことを
一緒に考えてみませんか？

2025年2月8日(土)

13:30~16:30

・ 仮 ・

子どものためのワークショップ も開催！



主催: さきちゃんち運営委員会

後援: 文京区教育委員会(申請中)

会場: 文京シビックセンター
学習室(予定)

参加費: 無料

定員: 60名

申込み: <https://www.sakichanchi.com>

問合せ: sakichanchi@gmail.com

QRコード

文京区社会福祉協議会Bチャレ・チャレンジ部門助成(申請中)

2024 年 10 月 3 日

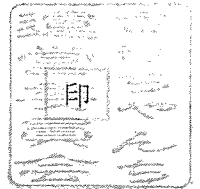
確認書

文京区教育委員会 殿

住所（所在地） 文京区白山 2-1 3-6 1 階

申請者（申請団体） さきちゃんち運営委員会

代表者名 八木 晶子



文京区教育委員会 共催・後援名義を申請するに当たり、文京区教育委員会
後援名義等使用承認要綱を遵守し、以下の行為は行いません。

- 1 営利を目的とした行為
(物品の販売、会員の勧誘、営利目的事業の宣伝・チラシ配付等の行為)
- 2 政治的又は宗教的な行為
- 3 その他委員会の教育方針等に反する行為

仮に違反した場合、後援名義等使用承認要綱に基づき、後援名義使用の承認を
取消されることを了解しています。